

2026-2027年度国際ロータリーのテーマ



持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026-2027年度国際ロータリー第2690地区メッセージ
気軽にロータリーを楽しもう

2026-2027年度岡山北ロータリークラブのスローガン
温故知新

2026～2027年度 *Rotary Club of Okayama North*

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所／〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場／岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日／毎火曜日 12:30～13:30

理 事・役 員
2026.7～2027.6

会 長	上野山	剛
副会長	馬場	幸三
幹 事	磯 島	慈海
副幹事	難 波	佳那
会 計	杉 本	子会
S.A.A.	堀 川	員会
副S.A.A.	磯 島	員会

会員増強・退会防止(理事)
広報(理事)
奉仕プロジェクト(理事)
ロータリー財団(理事)
クラブ3年計画
親睦活動
プログラム
直前会長(理事)
次期会長

高 橋	茂 樹
中 山	賢太郎
關 和	敏行
渡 辺	彰一
橋 田	雅己
平 山	浩行
永 高	歳
橋 田	歳

モバイルサイトへのアクセスは
QRコードをご利用ください。
(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「就任挨拶」
副会長
副幹事
S.A.A.
副S.A.A.

馬 場	幸 三	会 員
難 波	佳 子	会 員
堀 川	洋 理	会 員
磯 島	恵 会	員

次回8月4日のプログラム

「納涼ビア夜間例会」

8月のお祝い行事

会員誕生日：正保、山本(和)君
結婚記念日：橋田、平野、高島君

前回7月14日の例会記録

出席の状況

会 員 数 53名(出席免除者0名 名誉会員1名)
出席者数 36名
欠席者数 17名
出席率 67.92%

ビジター

総社ロータリークラブ

会長	森 下 紀 夫 様
幹事	守 安 伸 聡 様

岡山北西ロータリークラブ

会長	樋 口 芳 紀 様
幹事	井 川 浩 典 様

スケジュール

8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

4日(火) 18:00～第2回理事役員会
19:00～納涼ビア夜間例会
11日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)
18日(火) 12:30～例会：イニシエーションスピーチ
25日(火) 12:30～例会：クラブフォーラム(会員増強)
(訪問リハーサル)

9月 基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

1日(火) 12:30～例会
ガバナー補佐公式訪問クラブ協議会
8日(火) 12:30～例会
第3回理事役員会(訪問リハーサル)
12日(土)・13日(日) 岡山北RC旗杯ミニバスケットボール大会
15日(火) 17:00～会長懇談会
18:00～新会員懇談会
18:30～ガバナー公式訪問例会
22日(火) 例会取消し(定款第7条第1節)
25日(金) 19:00～観月夜間例会(夫人同伴) 会場移動
29日(火) 例会変更⇒25日

本日のメニュー：ヘルシーランチ(和食)

次回のメニュー：夜間例会特別メニュー

会長挨拶



先週の旧ひな壇慰労・新会員歓迎夜間例会には多数の会員が出席し、高畠直前会長を始めとするひな壇の慰労と藤原さんの歓迎を盛大に行うことができ、平野委員長を始めとする親睦活動委員会の皆様のおかげで良い例会となったこと感謝申し上げます。

さて、本日の例会には総社ロータリークラブの森下会長、守安幹事、岡山北西ロータリークラブの樋口会長、井川幹事の来訪に感謝申し上げます。3RCの合同例会においては前年度、総社ロータリークラブの皆様には幹事役を務めていただき、ありがとうございます。今年度は岡山北西ロータリークラブの皆様が幹事役を務めていただけるということで大変感謝しています。今年度は来年3月29日（月）にルネスホールにて行われますので皆さん出席して親睦を深めましょう。

7/8（水）に岡山ロータリークラブがホストクラブとしてここホテルグランヴィア岡山において県南16RC正副会長幹事会がありました。馬場副会長、磯島幹事、難波副幹事の4名で参加してきました。今回は金谷ガバナー、県南16RCが属する第9・10・11グループのガバナー補佐も来賓として出席され、角南ガバナー補佐も我々と一緒に参加してまいりました。7/11（土）に岡山市役所の新庁舎見学会の案内があり、私が代表して参加してきました。

幹事報告

1. 次週7月21日（火）の例会は定款第7条第1節により取消しとなっておりますのでお間違いないようお願いいたします。
2. 前期会費につきまして請求書を配付しております。
3. 地区大会のチラシを配付しております。
4. 他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告

S.A.A.

総社ロータリークラブ 森下会長様・守安幹事様：上野山会長、馬場副会長、磯島幹事様、本日はおめでとうございます。親子クラブとして今年度もよろしくお願いいたします。

岡山北西ロータリークラブ 樋口芳紀会長様、井川浩典幹事様：岡山北ロータリークラブ様の益々のご発展を祈念し、スマイルいたします。

3月29日の3RC合同移動例会はよろしくお願いいたします。

上野山君：総社RC森下会長、守安幹事、岡山北西RC樋口会長、井川幹事、ようこそお越しいただきありがとうございます。

本日、就任あいさつをさせていただきます。

馬場君：先週は平野委員長をはじめ親睦委員会の皆様お世話になりました。

本年度どうぞよろしくお願いいたします。

磯島(慈)君：総社ロータリークラブ並びに岡山北西ロータリークラブの皆様、ようこそお越し下さいました。

本日、就任あいさつをさせていただきます。

米林君：総社ロータリークラブ、岡山北西ロータリークラブの重鎮の皆様のご来訪を感謝申し上げます。

杉本君：1年間よろしくお願いいたします。

平野君：先日の旧ひな壇慰労会及び新会員歓迎会では、藤原会員及びスポンサーの皆様そして、カラオケに参加頂いた皆様ありがとうございました。また、アキとショウを間違えて永山会員失礼しました。

高畠君：旧ひな壇慰労会では、大変お世話になり有難うございました。また沢山の記念品やお祝い（記念品・ホームクラブ100%・誕生日祝）を頂き有難うございました。

福井君：夫婦で海外旅行に行き例会を欠席しました。（ニース・モナコ）

堀川君：初めてS.A.A.としてスマイルさせて頂きました。今年度、皆様からのたくさんのスマイルをお待ちしております！



出席報告



スマイル報告



皆様、こんにちは。このたび、伝統ある岡山北ロータリークラブの2026-2027年度会長という大役を仰せつかりました、上野山剛でございます。歴史ある我がクラブの舵取りを任せていただくことに、身の引き締まる思いと同時に、大変光栄に感じております。

【58年目の歴史と今年度テーマ】 我が岡山北ロータリークラブは、今期で58年目という大きな節目を迎えます。これまでに数々の輝かしい歴史を作ってこられた先輩方の足跡を振り返るとき、その活動への深い敬意とともに、私たちは次の時代へとこの尊いロータリー活動を引き継いでいく重要な責任があると感じております。

そこで、今年度のクラブテーマを「温故知新」、そしてサブテーマを「良いことをして、絆を深めよう」と掲げさせていただきました。

ロータリー活動の目的は、地域や世界への「奉仕活動」と同時に、会員同士の「交流と親睦」です。この両方は車の両輪であり、一緒に汗を流して奉仕活動を行い、親睦を通じて会員同士のつながりを強めることで、初めて真のロータリー精神が育まれると確信しております。

【RI会長メッセージを受けて】 今年度、オラインカ・ハキーム・ババロラ国際ロータリー会長は「持続可能なインパクトを生み出そう」というメッセージを投げかけられました。「自分を変えれば、クラブと地区を変えられます。地区を変えられれば、地域社会を変えられます。そして、地域社会を変えられれば、持続可能なインパクトを生み出すことができる」という言葉の通り、私たち岡山北ロータリークラブも、これからの未来を見据えた「持続可能な事業、そして持続可能な例会」を模索し、この1年間しっかり行動してまいります。

【今年度の重点目標】 この方針を具現化するため、今年度は5つの重点目標を掲げ、全会員の皆様とともに取り組んでまいりたいと考えております。

1. **会員増強（60周年に向けて60人を目指して）** まずは私たち会員自身が「岡山北RCに在籍して本当に良かった」と思えるような、夜間例会を含めた魅力ある例会づくりを行います。会員一人ひとりがクラブの良さを周囲に語れるようになること、その先に新しい仲間へのご紹介と入会へ繋げてまいります。
2. **例会出席率の向上（Web参加の歓迎と、出席率10%向上）** 仕事の都合でどうしても例会場に来られない日もあるかと思えます。他クラブではリアル参加のみに戻す動きもありますが、当クラブではスマートフォン等からのWeb参加を大いに歓迎いたします。お名前の表示は必須ですが、顔出しは不要です。月に一度は必ず例会に参加していただけるようお声がけを行い、クラブ全体の出席率10%向上を目指します。
3. **親睦活動の展開（他クラブ・友好クラブとの交流）** 伝統の親子クラブ合同例会は、今年度も大切に継続いたします。さらに、ご家族での旅行を兼ねて、しばらく途絶えていた友好クラブとの交流もぜひ再開させたいと考えております。また、近隣の6RCで手を取り合い、一つの大きな事業を行うことにも挑戦してまいります。
4. **全員参加の奉仕活動** 今年度は、「全会員が何らかの奉仕活動に係わること」を目標とします。
 - 青少年奉仕として、伝統の「ミニバスケットボール大会」を継続いたします。
 - 国際奉仕では、国内に居ながらにして貢献できる国際奉仕を考案し、実施します。
 - 社会奉仕では、福祉施設の方々と一緒に、ゴミ拾いや植樹などの環境活動を行います。
 - 職業奉仕では、「永年勤続表彰」を実施し、表彰された方にはぜひその素晴らしいお仕事の歩みをスピーチしていただきたいと考えております。
5. **次年度に向けた表彰制度の達成** 今年度の私たちの頑張りを、次年度の栄えある表彰（マイロータリーの登録、ロータリーカードの推進、会員増強など）へと繋げたいと思います。全会員で一丸となっ

て取り組むための明確な一項目を後日選定いたしますので、みんなで目標を達成しましょう。

【結びの言葉】58年目の岡山北ロータリークラブ。先輩方が築いてくださった「過去」に学び、私たちが「現在（いま）」を強固な絆で結び、そして持続可能な「未来」へとタスキを繋ぐ。そんな1年間にしたいと考えております。

この大きな挑戦は、私一人の力では決して成し遂げられません。ここにいらっしゃる会員の皆様お一人おひとりの知恵と、行動力、そしてロータリーへの情熱が必要です。どうか、一年間、温かいご指導と力強いご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、岡山北ロータリークラブの益々の発展と、会員の皆様、そしてご家族の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、私の就任の挨拶とさせていただきます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

「幹事抱負」

幹事 磯 島 慈 海 会員



本年度、上野山会長は「温故知新」をテーマに掲げられています。

私は「温故」は篤く大切に、「知新」は変えるとなったら一直線に猛進するタイプです。一方、上野山会長は「温故」はあたたかく、「知新」はやんわり気質です。なので、私がアクセルを踏むとすかさずブレーキを踏んでくださいます。最近では、私が「ちょっといいですか」といった瞬間に会長の足がブレーキペダルに乗るようになったとか。今年の会長の裏テーマは「幹事の暴走をいかに止めるか」かもしれません。

会長の靴底がツルツルにならないよう程々に頑張ります。

私は岡山北ロータリークラブを良くしたいと思っています。良くしていきたいではなくて、良くしたい。この「ていきたい」が抜けているあたりに私の猪突ぶりが出てしまうわけです。しかし、あくまでこのクラブの為、幹事の責任と考えて「しなきゃ仕方ないよな」と思い悩みながら、幹事業を進めています。

その結果、皆さまから様々なご指導をいただいています。本当にありがとうございます。おかげで、私の中の猪が少しずつ家畜化されてきました。

○年度開始までに分かったことや問題だと思うこと

7月より新年度が始まりましたが、幹事業を行っていくと、始まるまでに様々な改善を要する点や不可解なこと、これから全体で考えていかないといけないことにぶち当たりまして、私の知見で伝えさせていただき、1年かけて皆様に議論を醸成していただきたいと思います。

○人材不足について

会長と組織を考えると、主要なアクティブメンバーは過去でほとんどの役を経験済み。そこに配慮していたら普段参加しづらい方に無理をお願いすることになり、たいへん心苦しい思いをしていました。それぞれの社業に無理のない役割をお願いするには会員増強は必須だと思いました。

そういう状況ですので、役を受けたくない方は、特に会員増強をされた方が良いと思います。逆に言えば会員増強されてない方は、役を受けたい、という意思表示と受け取られてしまうかもしれませんので、ご注意ください。

○地区補助金を得るには不都合な被選理事会の日程

補助金の件です。当クラブは財政がとても厳しいので少しでも助けになればと、地区補助金をもらいたいと動きました。申請の締め切りは3月末。3月中旬に2回目の被選理事会が毎年ありましたが、事業は確定していないとても厳しい状況でした。じゃあどうするんですか？解決策は気合いしかありませんでした。

本年度は、渡辺常任委員長がアクロバティックな方法で50万円の補助金を申請してくださり、取れそうです。ただ、来年度以降は、もう少し“常識人の動き”で申請できるように、1月か2月に予算と奉仕事業について話し合える会議があれば、より良くできると思います。

補助金を取らない場合は考慮する必要もないですが。

○毎年、内部留保を200万円切り崩さないと水準を保てない。

予算につきまして。

私が入会した時からすでに予算で毎年、特別基金から100万円切り崩して計上されていて、昨年度から年間200万円の切り崩しとなりました。会費だけで活動水準を保てなくなっています。まずは、今の水準を保つべきか否かという議論が必要だと思います。

そして、私も今の会費を払うのは結構苦しいのですが、このクラブの未来を考えるのであれば、会費の話は避けて通れない話題です。

会費は創立以来変わっていないそうです。

1969年の大卒初任給の平均は3万5千円。今は平均26万円。当時の会費は初任給7.5か月分、今は初任給で払えます。

1969年と今の物価指数は3.5倍です。それもあわせると、およそ初任給10か月分が年会費でした。創立当初であれば、私はこのクラブの敷居をくぐれませんでした。門前で「また来年どうぞ」といわれたでしょう。いや、来年でも入れません。ただ、その会費のおかげで内部留保が蓄積され、私たちは今その恩恵を受けています。問題はその恩恵を

- 食いつぶすのか
- 未来に残すのか
- 大きく使ってインパクトを起こすのか、

その他もろもろの選択肢が今はあると思います。選択肢がたくさんあるうちに、皆で考えて結論をだすべきだと思います。

○ポリオについて“しられざる真実”

ポリオにつきまして。3年前に当時の岸本会長から「ポリオについて調べて発表しろ」と言われて以降、呪いのようにポリオのことが気になり続けています。

ポリオは毎年残り数人であったり、数十人がどうして他の国々と同じように撲滅できないのか、と調べていると問題は武装勢力が支配する地域にあるという事実にいきつきます。現地勢力に“通行料”や“安全確保費”という名目の上納金が支払われ、“現地ボランティアへの給与”はピンハネされるのが現実に起こっています。

私たちが100円ポリオ撲滅に寄付すると、ビルゲイツ財団がその倍の200円上乘せしてくれるので、取られるのはビルゲイツ財団の方が多いのですが、それでも100円の内10円~30円は武装勢力への資金源になっていたと。

今はだいぶ改善されたそうですが、10年ほど前にアメリカがタリバンと戦っていた時は毎年100億円規模（多く見積もると500億円程だそうです）であっちの勢力に渡っていたといわれています。

RIの主要な人やこの中でも知っていた人がいるかもしれませんが、そうでない方は無自覚に武装勢力に今も資金投下していると。

ポリオ撲滅のためなので仕方ないのですが、この現状なので、RIは寄付を選択できるようにすべきではと思います。

○角南ガバナー補佐の趣味の件

話は大きく変わります。昨年度のIMで大岩ガバナー補佐が角南ガバナー補佐を紹介された際、「角南さんの趣味はわかんないな。趣味はないんじゃないかな?」と会場で軽くいじられる場面がありました。同じクラブの方をいじられて悔しかったので、「次のIMでお返ししてやる」と密かに闘志を燃やしています。

今年度のIMまでに角南ガバナー補佐の趣味を明確にする。なければ掘り起こす。それでもなければ捏造する。というプロジェクトを独りで進めています。

捏造する趣味候補は

- 朝のラジオ体操
- 盆栽の葉っぱを数える
- サーフィン
- 趣味を教えないことが趣味

そして、今度のIMで角南ガバナー補佐に「私の趣味は●●です。大岩さん」と言ってもらうことが目標です。

IM実行委員会の皆様もぜひプロジェクトに参画をお願いいたします。

○十という字はいろいろな読み方がある

最後に、十という字はいろいろな読み方があります。

基本は「じゅう」ですが、「よこたて」と読むこともあります。木という字の枝がなくなっているので「もげき」や「えだなし」と読むことがあります。そして、ひとつ、ふたつ、みつつ、よつつ、いつつ、むつつ、ななつ、やつつ、ここのつ、ときて最後に「とお」とも呼びます。そのとき、一から九までは「つ」がつくの「とお」になったらつがつかないから「つなし」と読むこともあるそうです。

十という一文字でさえこれだけ多様な読み方があるのです。ということは、私の行動も見た方たちから様々な評価をされるのだと思います。一年間、RCに一家言もった皆様と丁々発止のやりとりをたくさんさせていただくと思います。1年後皆様からどんな評価をもらうかわかりません、

「足りてない」

「ブレーキが必要だった」

「いや、ブレーキがきかなかった」

等、いろいろあると思います。けれども精進いたしまして最終的に「まあまあいい感じの幹事だったな」と言われるように精一杯頑張っ参ります。

文字の漢字と役職の幹事、一年後の皆様が私に抱く感じ、で落ちがついたところで、幹事抱負を終わらせていただきます。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。